



工事全景



工事概要

引き続き全域で地盤改良工事や杭工事など基礎工事を実施しています。循環水管（冷却用海水管）やアンカーフレームなど機械品を基礎内に埋め込む埋設物工事を進めています。基礎工事、埋設物工事ができた箇所からコンクリートを打設しています。

- ① 変圧器エリア 循環水管据付工事、鉄筋コンクリート工事
- ② タービン建屋エリア 地盤改良工事、鉄筋コンクリート工事、埋設配管工事
- ③ ボイラエリア 既設杭撤去工事、地盤改良工事、埋設配管工事、鉄筋コンクリート工事、埋設電線管接地線工事
- ④ 貯炭建屋エリア 地盤改良工事、掘削工事、埋設電線管接地線工事
- ⑤ 煙突エリア 杭打設工事
- ⑥ 護岸エリア 護岸付近耐震補強工事

工事状況



②：タービン建屋エリア
タービン建屋に納める機械設備を支える柱が20mの高さまで建設出来ました。柱の上に機械設備を設置するため、柱は機械設備の重量、振動に耐えられるよう設計されています。



①：変圧器エリア
地中に設置する循環水管接続部分の溶接前の検査を行っています。溶接後に水漏れが発生しないよう、接続箇所の状態を検査しています。



⑤：煙突エリア
地上180mの煙突基礎の掘削工事が始まりました。高い煙突をバランスよく支えるため基礎の形が幾何学図形になっています。



粉塵対策
風により粉塵が巻き上がるのを防止するため、恒常的に散水車で散水を行っています。強風の日には、散水車の台数を増やし対応しています。